



スリップ・サインの位置を示すマーク
スリップ・サインは、タイヤの溝の深さが1.6mm以下になると現れます。溝が浅くなるとタイヤがスリップしやすくなり、特に雨天時には大変危険となりますので、スリップ・サインが現れそうになったら、タイヤを交換しましょう。



タイヤの溝の深さが浅くないかチェック!

タイヤの溝の深さ



点検しないとどうなるの?

タイヤの溝は、道路とタイヤ間の水を流し、ブレーキの効きを助けます。磨り減ったタイヤで走行するとブレーキが効きづらく、雨天時にはスリップするなど思わぬ事故につながります。

【チェック内容】

タイヤの溝の深さが十分あるかをスリップ・サインを目印に点検します。